



# 茶内小だより



茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

### ◇電話対応のお願い◇

下記の時間をお願いいたします。

学校 ☎65-2252

時間 7:30~17:00

なお、児童の生命にかかわる重大事案など緊急を要する場合には、警察(110番)、救急(119番)または役場(62-2111)までご連絡願います。

## 6月行事予定

日	曜	学校行事・PTA行事など
1	日	
2	月	運動会全体練習① 運動会実行委員会③
3	火	運動会全体練習② 内科検診
4	水	運動会総練習 運動会実行委員会④(わくわくタイム)
5	木	総練習予備日
6	金	運動会実行委員会⑤ 会場設営
7	土	令和7年度茶内小学校大運動会
8	日	
9	月	振替休業日(運動会)
10	火	運動会実行委員会⑥
11	水	4時間授業(町研6月一斉研究)
12	木	眼科検診 AIR DO航空教室(6年)
13	金	児童委員会③ 体カテスト用グラウンド設計 定時退勤日
14	土	
15	日	
16	月	スクールカウンセラー来校②(午後) 出前講座(4年)「町の未来設計」 サッカーゴール設置
17	火	
18	水	朝の読み聞かせ 耳鼻科検診(1・4年) 湿原学習(5年) 職員会議
19	木	
20	金	開校記念日
21	土	
22	日	
23	月	食に関する指導(6年) クラブ①
24	火	参観日(低)
25	水	朝の読み聞かせ 参観日(中) Q-U実施 第2回PTA役員会
26	木	参観日(高)
27	金	児童芸術鑑賞会 出前講座(4年)「浜中の農業」 定時退勤日
28	土	
29	日	
30	月	ごみ処理場見学(4年) どさんこ元気アップチャレンジスタート(~1月)

### 「待つ」から「俟つ」へ

これは私が尊敬する校長先生から教わった言葉です。どちらも「まつ」と読み、用い方もそれほど使い分けられているわけではありません。ただ、あえてこの「俟つ」を使うのはそこに教師としての矜持があるからです。辞書には、

「待つ」 予期し、願い望みながら、それまでの時間を過ごす。  
「人を待つ。電車を待つ。」  
「俟つ」 望みを託する。期待する。頼りにする。「良識に俟つ。  
彼の努力に俟つ。」

とありました。これを教師の立場で考えると、「待つ」は、希望的観測のもとにただじっとしている状態、「俟つ」は、手や口を出したいのをグッと堪え、何かしらの策を講じ、意図をもってじっとしている状態と解釈することができます。

今週から運動会特別時間割が始まりました。この練習は正に「俟つ」ことの連続であると思います。私は、表面上の整った姿が運動会の成功と思っていません。むしろ、練習の過程で、子供たちが失敗し、悩み、リーダーシップやフォロワーシップを発揮する過程こそ大事にしたいと思っています。ですから、教師には「放任(待つ)」ではなく「見守る(俟つ)」を求めています。

今年の運動会のスローガンは「力戦奮闘」です。子供たちが勝利を目指して、大成功を目指して、全力を注ぎこんで困難なことに立ち向かう姿にご期待ください。

さて、運動会に向けて子供たちがグラウンドで力戦奮闘する姿を校長室から眺めながら、3年くらい前に放送されたNHK『チコちゃんに叱られる』で、「子供が走り回るのはなぜ?」という疑問について答える放送回を思い出しました。正解は、「早く育ちたいから~」でした。もう少し詳しく解説すると、子供は大人に比べるとまだまだ感覚が発達していません。そこで、未成熟な感

### 校長 南 卓也

覚に適切な刺激を与えて、関係している部位を働かせることで成長していきます。でも、子供は成長するに従って与えられる刺激だけでは物足りず、自分から刺激を求めようようになります。その一つが「走る」という動きです。赤ちゃんの頃のハイハイやつかまり立ち、一人歩きや方向転換等で培ってきた運動感覚と平衡感覚に、より強い刺激を与えようとあちこちを走り回るようになるのです。走る動作では両足が地面を離れるので地面を蹴る動作が必要で、歩く時よりも筋肉や骨への刺激が強く、蹴って前に進むことで着地時のバランスカも必要になります。さらに、足の裏から伝わる地面の感覚やスピードと距離の感覚などあらゆる感覚に刺激が加わるので、走れば走るほど経験値はアップします。

とすれば、今、茶内小の子供たちは、正に経験値をアップさせている(育ち盛り)真最中であるといえます。運動会練習のみならず、休み時間になると競うように体育館やグラウンドへ行き、鬼ごっこやドッジボールを楽しんでいます。また、廊下の天井から吊るされたジャンプタッチに夢中の子もいます。

今年度は、全ての教育活動において教職員は、子供たちの「よりよく育ちたい(走り回りたいではありません)」という思いに応え、あえて先頭に立つのではなく伴走者として見守りながら「俟つ」を心に留めて取り組む一年にします。

### お知らせ

育児休業を取得しお休みしていた大倉涼平教諭が5月19日より復帰いたしました。伴って、代替として勤務していました斉藤優太教諭は期限付終了となりましたが、引き続き大学院の実践研究のため本校で実習業務を行います。6月19日までの約一か月間、担務は変わりますが本校にて授業実践や学習サポートにあたります。よろしくお願いたします。

縦割り班遊び

体カテスト週間

# 防災、安心・安全に係る教育がいっぱいの5月

## 「お迎え下校訓練」

5月7日に「お迎え下校訓練」を実施しました。地震や吹雪などの自然災害、不審者対策などさまざまな事態に対応できるようにイメージしながら行いました。

平日の実施でしたが、多数の保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。



## 「下校時見守り活動」

5月12日に厚岸警察署による「下校時見守り活動」を実施していただきました。北海道警察のシンボルマスコット「ほくとくん」も来校し、子供たちに交通安全への注意喚起をしていただきました。(釧路新聞の取材も…)



## 「茶内防災の日」

かつての劇場火災の日(S26.5.19)に合わせて、5月14日に「茶内防災の日」を実施しました。

全校で「避難訓練」「消火訓練」を実施後、学年ごとに防災に係る色々な学習をしました。

どの学年も真剣に防災について考える良い学習になりました。



1年生「防災かるた」



2年生「煙を使った避難訓練」



3年生「段ボールベッド作り」

## 「明るく楽しい学校とは？」みんなの広場（校長講話）から

5月14日の「みんなの広場」において、校長より次のようなお話がありました。

- 「明るく楽しい学校」とはどのようなものか？どんな様子が頭に浮かぶか？
  - 1年生から6年生まで全員が笑顔で楽しい学校であることが大切。そのために、自分のことだけでなく相手のことも考えられる「思いやりのある子」(本校の教育目標)になってほしい。
  - もうひとつ、茶内小学校を「明るく楽しい学校」にするためには、「いじめ」と向き合わなければならない。昨年度、茶内小学校では47件あり、全国の小学校と同様、なくそうとしてもなかなかなくなる。
  - いじめは絶対にしてはいけないこと。いじめられた人はもちろん、いじめた人の心にも大きな傷が残る。最後に、「みなさん一人ひとりの『思いやり』で茶内小学校からいじめをなくし、全員が『明るく楽しくすごせる学校』にしましょう。そのために、校長も先生方も全力でがんばります。」と全校児童に伝えました。
- 現在、別のお便りでお伝えしたとおり、全校でいじめに係るアンケートを実施しております。校長講話にあるとおり、「明るく楽しい学校」「思いやりのある子」の育成を目指し、職員が一丸となりいじめ0を目指していきます。



4年生「Doはぐ(避難所運営ゲーム)」



5年生「非常食調理実習」



6年生「AED救命救急講習」



避難訓練後の「わくわくタイム」に全校を代表し、児童会のメンバーで劇場火災の慰霊碑に献花を行いました。

## 「朝の読み聞かせ」

今年度も朝の読み聞かせが始まりました。子供たちは、とっても楽しみにしていたようで、どの教室でも盛り上がっていました。

現在は毎週水曜日、5名のボランティアの方々によって運営されています。読み聞かせに興味がある方は、ぜひ一緒に活動してみませんか？学校までご連絡ください。



## P T A 環境整備作業

5月17日に今年度のPTA活動の第1弾「PTA環境整備作業」が施設部を中心に行われました。

重機を使った駐車場の砂利ならしと耕運機を使った畑起こしの他に、校舎の窓ガラスや児童玄関前の清掃も行いました。また、今年度は、昨年大発生したマイマイガの幼虫の駆除も行いました。

子供たちの学習環境を整えていただき、本当にありがとうございました。今年度は、5月28日に実施予定の花壇整備作業など有志の方の新たな取組もでき、大変ありがたく感じております。



今年も小学生参加者が😊最後は全員でパチリ。「茶小アベンジャーズ」の結成!?